

健康コーナー

ヒートショックにご注意!

こんにちは、研修医1年目の岩崎です。2月に入り、まだまだ寒い日が続きますね。暑い真夏の時期には熱中症に注意ですが、冬にも気をつけるべき健康上の問題点がたくさんあります。今日はその中でも「ヒートショック」についてお話をします。

「ヒートショック」という言葉はご存知でしょうか?ヒートショックとは温度の急激な変化で血圧が上下に大きく変動することによって失神や心筋梗塞、脳卒中など血管の病気を引き起こす健康被害のことです。寒暖差の激しい場所に移動した際に体が急な温度変化にさらされることで、血圧が急激に変化します。特に冬場の入浴時に起こってしまうことが多く、寒い場所で縮んでいた血管が暖かい場所に移動して開いてしまい、血圧が下がってしまいます。最悪の場合には入浴中の溺死につながります。

ヒートショックを起こしやすい方の特徴として、高血圧や糖尿病、脂質異常症にかかっている高齢の方が多いとされていますが、特にこれらの疾患のない元気な高齢の方であっても、若年者と比べて体の機能は衰えているため血圧の変動を起こしやすく、注意が必要です。入浴時の死亡事故の9割が65歳以上の高齢の方であり、11月から3月の冬の寒い時期に多いとされています。

ヒートショックの危険性を少しでも下げるためには、寒暖差をできる限りなくすことが重要となります。暖房のない浴室を利用する際にはあらかじめ持ち運びできる暖房器具やお



宮崎生協病院 初期研修医
岩崎 佑姫奈

湯のシャワーを使用して浴室や脱衣所を温めておきましょう。また、お風呂に浸かる際のお湯の温度も重要です。体を温めたてつい熱めのお湯に長い間浸かりたくなるところですが、41度以下の湯で10分ほど浸かるようにしましょう。

ヒートショックを起こさない環境を作り上げることに加え、自分自身の管理も大事になります。具体的には食後や飲酒後は血圧が下がりやすい傾向にあります。また、睡眠薬などの薬も血圧に影響しますので、入浴前にはおすすめしません。

まだ気温が低くない日没前に入浴を済ませる、家に自分一人だけの時に入浴しない(一人暮らしの方は緊急連絡が取れるように携帯電話等を浴室に持つて行く)など、万が一の変動を起こしやすく、注意が必要です。入浴時の死亡事故の9割が65歳以上の高齢の方であり、11月から3月の冬の寒い時期に多いとされています。

冬の時期のお風呂は冷たい体を温め、心もほっこりする大事なリラックスタイムです。素敵なバスタイムを楽しむためにもヒートショックに気をつけながら過ごしてみましょう。



お問い合わせ・連絡先
小牟田・宮田 (電話) 080-8380-6271

宮崎医療生協では、医師・看護師・介護福祉士を目指す学生を対象とした奨学生制度を設けています。宮崎医療生協は宮崎生協病院を中心とした多くの医療・介護活動を志す学生の学業および生活を支えています。奨学生は、大学などでは学べない地域の人々の暮らしや医療・介護を取り巻く状況、その他の社会情勢について多くのことを学ぶことができます。また医療生協として大切にしている平和学習にも取り組んでいます。担当する職員もさまざまな学習を通して、奨学生とともに学びを深めています。

医学生の奨学生は、毎月奨学生会議「てのひら会」に参加し、宮崎医療生協の医師やコメディカル(※)スタッフと共に学習・交流を深めます。

看護学生の奨学生は、毎月奨学生会議「てのひら会」に参加し、宮崎医療生協の病院や診療所、介護施設をご利用いただいている組合員さんの出資金が支えとなつて運営しています。ご家族やご親戚、お知り合いへ宮崎での医療や介護の道を志す学生さんの紹介に協力いただければ幸いです。
(※) 医者や歯医者以外の医療従事者の総称

宮崎医療生協では、医師・看護師・介護福祉士を目指す学生を対象とした奨学生制度を設けています。宮崎医療生協は宮崎生協病院を中心とした多くの医療・介護活動を志す学生の学業および生活を支えています。奨学生は、大学などでは学べない地域の人々の暮らしや医療・介護を取り巻く状況、その他の社会情勢について多くのことを学ぶことができます。また医療生協として大切にしている平和学習にも取り組んでいます。担当する職員もさまざまな学習を通して、奨学生とともに学びを深めています。

△短歌

一年の計三箇日には纏まらず
旧正月へ先送りする

北2支部 黒木利忠さん

迎春や一年ぶりに帰りたる
息子と交わす岳の耐ハイ

日向支部 黒木邦子さん

我が町は少しの距離も車にて
都會の如く歩いてみるか

門川町 黒木邦子さん

小春日や いつまで続く 断捨離の
俳句

日向支部 黒木邦子さん

宮崎市にお住いの方へ

大腸がん検診をQRコードから申し込み可能!

宮崎市健康審査受診券を利用した大腸がん検診がQRコードから申し込み可能となっています。病院やクリニックを日頃利用されていない組合員の方に、採便キットを直接郵送いたします。これまでよりずっと簡単に検診が受けられます。病院・クリニックにかかっていない組合員の方も下記QRコードから、お申し込みください。



◆検診の流れ

- ①QRコードから申し込み
(受診券番号記載が必要)
- ②採便キットがご自宅に届きます
- ③採便後、宮崎市内の医療生協の事業所へ持参
(宮崎生協病院・和知川原・このはな・おおつかの各クリニック)
- ④宮崎市健康審査受診券・問診票、保険証、自己負担金(500円)が必要
- ⑤宮崎市以外の方は、自治体のがん健診もしくは班会で便潜血検査を受けましょう!

『おげんきですか』配布員募集!



「おげんきですか」の手配り配布をしてくださる仲間を募集しています。「おげんきですか」の配布部数は年々減っています。配布協力員さんの高齢化が一番の要因です。これは特定の地域だけでなく、宮崎医療生協全体の問題となっています。新しい配布協力員の仲間を見つけることが、今後の大きな課題です。ご協力いただける方は、下記までご連絡ください。

宮崎医療生協 健康まちづくり部 Tel0985-31-9055

宮崎生協病院健康診断科からのお知らせ 2026年度 健康診断のお申込み(お知らせ)

2026年度の健康診断のご予約を下記日程から開始します。宮崎市の受診券が届く前のご予約も可能です。ただし、申し込まれた項目が今年度受けられる項目に入っていない場合、全額自己負担となりますのでご注意ください。

【予約受付開始日】2026年3月16日(月)

【予約方法】0985(24)6566

(事業所様はFAX ※ホームページをご確認ください)

【予約受付時間】平日 8:15~16:15

土曜 8:15~11:45 ※祝日除く

【郵送料】別途110円(結果返送用)※健診後会計時支払い

※午前中は健診受診者様の対応をしており、ご来院による予約への対応は困難となっています。お電話でのご予約にご協力をお願い致します。

※企業健診の予約を並行して受けています。お電話口では、ご希望内容、ご希望の「月」「曜日」のみお伺いします。
(例)「6月~7月の火曜日希望」

『〇月〇日〇曜日』のように日時を指定してのお申込みはお受けできません。
ご不便をおかけしますが、どうぞよろしくお願いします。

今、宮崎医療生協は

2025年12月31日現在

■新規加入者 59名(12/1~12/31)
■総組合員数 44,750名
■出資金 5億5,425万円

■平均出資金 12,385円
■班 数 195班
■おげんきですか、手配り配布数 18,111部